

入間野小学校だより4月号

平成31年4月8日(月)

狭山市北入曾 980 TEL 04-2958-2718

・学ぶ喜びあふれる学校 ・安心、安全な学校 ・地域に開かれた学校

校長 ^{あいほら} 栗飯原 かをり

「**いるまの**」 「**仲よくする子 考える子 やりぬく子**」の育成

平成31年度 新時代の幕開け

進級、入学、おめでとうございます



満開の桜に迎えられ、74名の新入学児童と、転入生4名を迎え、全児童429名が、平成31年度入間野小学校の一日目をスタートいたしました。

私は、4月1日に入間野小学校長として着任した 栗飯原(あいほら)かをりでございます。児童のため、地域のため、誠心誠意尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本日、無事入学式と始業式を執り行うことができました。429名の瞳は光り輝いており、新しい友達、新しい先生との出会いに希望があふれている様子が感じられました。児童の期待に応えるべく、わたくしたち教職員は、一丸となって、明るく楽しい学校生活を基盤とし、児童に安心できる居場所を作り、確かな学力を身に付け、豊かな心を育み、健やかに成長していけるよう、精いっぱい努めてまいります。

また、本年度は、新しい時代「令和」を迎えます。新元号「令和」に込められた願ひのように、児童一人一人が素晴らしい花を咲かせることができるよう支援してまいります。

今後とも、保護者の皆様、地域の皆様の温かな御支援と御協力をお願いいたします。

児童に確かな居場所と学力、道徳的実践力を

入間野小学校では、一人一人が安心してのびのびと学習し、自己表現し、自己実現できる学校、【心豊かで たくましい子の育成】を目指す学校像としてまいります。

学力については、個々の課題を把握し、丁寧に学習を進め、さらなる学力の向上を目指します。

本年度は「特別の教科 道徳」にも力を入れ、心の耕しを実践していきます。よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、それぞれの児童が発達段階に合わせて自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲とそれに向かう態度を育成してまいります。

学校教育目標 「仲よくする子 考える子 やりぬく子」

学級、学年、学校集団の中で、児童一人一人を「仲よくする子 考える子 やりぬく子」に育てます。これらは、知・徳・体それぞれの目標です。知・徳・体の調和のとれた児童に育てます。

仲よくする子

- ・自己の考えをもつとともに、他者を認め、許容する力が必要です。

考える子

- ・まずはじっくりと課題に向き合う力、次に自らの課題を見つけ出す力が必要です。

やりぬく子

- ・目標をもち、あきらめずに、粘り強く課題に取り組む力が必要です。また、進んで運動し、たくましさ身に付けてほしいと願ひます。やりぬくための「体力」と「耐力」が必要です。

危機対応能力

児童の安全確保のため、災害や不審者の対応を身に付けさせ、自分の身を守る児童を育成します。新入学児童の保護者を含め、保護者の皆様には、いざという時に、児童を安全に引き渡せるよう、狭山市の「さやまっ子緊急メール」配信システムへの全ご家庭の加入をお願いいたします。